

令和4年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

介護保険課

1 施設の概要等

施設名	府中市特別養護老人ホームほのぼの苑		
所在地	府中市上下町深江488番地3		
設置目的	介護保険及び高齢者福祉の増進を図り、各種サービスを総合的に供与するため		
施設・設備	ほのぼの苑建物		
指定管理者	R4.4.1	～	R7.3.31 社会福祉法人 翁仁会

2 施設利用状況

利用状況	年度	目標値 [事業計画]	入場者数	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)	
	R4	10,120 人	10,646 人	168 人	526 人	105.2%
R5	10,517 人					%
R6	10,621 人					%
R7	10,676 人					%
R8	10,731 人			- 人		%
増減理由	入所利用者の健康・元気にかかわる取組み(ポジショニング・機能訓練等)を強化し、入院につながる誤嚥性肺炎を減らし稼働率向上を実現する。					

3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	【実施方法】	【対象・人数】
	ご家族・利用者アンケート実施	入所家族・ご本人さん 30件
	みなさまの声BOX(設置済み)	面会者対象 3件
	【主な意見】	【その対応状況】
	言葉遣いの悪い人がいる	接遇研修を実施し、自分たちの接遇について考える時間をもった。
	面会や外出ができないのか	感染委員会での対応をお伝えし、ご意見としてお聞きする。

4 市の業務点検等の状況

項目		実績	備考
報告書	年度	○	事業報告書
	月報	×	
	日報(必要随時)	×	
管理運営会議	0 回 会場	【特記事項等】	・必要に応じて随時会議を実施する
現地調査 (実施月)		【指定管理者の意見】	・必要に応じて随時協議を実施。
	1月 2月 3月 4月 5月	【市の対応】	・コロナの影響で施設内の立ち入りを制限していたため、実地確認は実施しなかった。
	6月 7月 8月 9月 10月		
	11月 12月		

5 市委託料の状況

(単位:千円)

市委託料 (決算額)	年度	金額	対前年度増減	料金収入 (決算額)	年度	金額	対前年度増減
	R4	0	0		R4	158,922	-1,208
R5	0	0	R5				
R6	0	0	R6				
R7	0	0	R7				
R8	0	-	R8		-		

6 管理経費の状況

(単位:千円)

項目		R3決算額	R4決算額	対前年度比	主な増減理由等
委託事業	収入				
	市委託料	0	0	0	
	料金収入	160,130	158,922	-1,208	
	その他収入	0	0	0	
	計(A)	160,130	158,922	-1,208	
	支出				
	人件費	112,367	110,310	-2,057	
	光熱水費	6,038	7,614	1,576	
	設備等保守点検費	1,003	924	-79	
	清掃・警備費等	15,218	14,992	-226	
施設維持修繕費	626	888	262		
事務局費	20,026	21,166	1,140		
その他支出	6,727	6,764	37		
計(B)	162,005	162,658	653		
収支①(A-B)	-1,875	-3,736	-1,861		
自主事業					
収入(C)	831	300	-531		
支出(D)	245	186	-59		
収支②(C-D)	586	114	-472		
合計収支(①+②)	-1,289	-3,622	-2,333		

※1 利用料金制

公の施設の使用料について、指定管理者が直接使用料等を収入することができる制度。

指定管理者の自主的な経営努力を発揮しやすくする効果が期待され、地方公共団体及び指定管理者の会計事務の効率化が図られる。

※2 自主事業

指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

7 管理運営状況

項目	指定管理者	市の評価
総括	<p>府中市北部圏域の福祉を担う法人として、利用者のかたの「安心・安全・元気・満足」、職員のかたの「やりがい・働きやすさ」、地域との「つながり」を意識し運営しています。</p> <p>平成11年に開設し24年が過ぎ、施設設備の老朽化が多く見られてきました。利用者のかたや職員の安全のため、早めの修繕をおこなっています。今後も大きな修繕が控えている為、計画的に実施する必要があります。</p> <p>職員の高齢化や不足が続いており、今後の事業継続を考えるうえで最重要課題と考える。</p> <p>入所利用者の高齢化・重度化(介護と医療)がすすんできている。入院に繋がらない取組みを実施し、空きベットを増やさない＝稼働率向上を考えている。令和4年度はコロナ禍であったが、入所利用者の感染はなく、94.7%の利用率であった。</p>	<p>府中市北部圏域の高齢者の生活を支える法人として、地域とのつながりを重視して運営され、適切に運営が行われている。</p> <p>施設の維持管理については、新型コロナウイルスの影響により立ち入りを制限しており、実地での確認ができていないが、大規模修繕等の必要に応じて計画的に実施していく。</p> <p>利用者数については、新型コロナウイルス感染症の影響下ではあったが、衛生管理により入所利用者の感染も無く、高い稼働率を維持している。</p>

8 今後の方向性(課題と対応)

項目	指定管理者	市
課題と対応	<p>コロナ禍では地域とのつながりがなかなか取れない状態であった。再開をするにあたり、どのように実施するかを計画する。人材確保も同様に、コロナ禍で出来る事が激減。今後の実施方法を検討しなおし実施をする。</p> <p>食堂床や給水ポンプ、浴槽循環器や特浴など設備の更新が必要な箇所が増えている。計画的に実施するため各業者との連携をとる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○地域のサービス需要を反映した事業実施 ○安定的な事業継続に向けた取組